

第1回検討会議（4/10開催）で紹介した廃校施設活用までの経緯

名称	北野工房のまち (旧北野小学校)	大智学園高等学校 (旧淀橋中学校)	よしもとクリエイティブカレッジ (旧四谷第五小学校)	十思スクエア (旧十思小学校)	R373やまさと (旧山郷小学校)
所在地	兵庫県神戸市	東京都新宿区	東京都新宿区	東京都中央区	鳥取県智頭町
意見聴取の場	北野小学校暫定活用検討懇話会	無	歌舞伎町ルネッサンス推進協議会	利活用のための検討協議会	空き校舎利活幹事会（住民主体の会議） 「日本ゼロ分のイチ村おこし運動」
メンバー	有識者、自治会、行政、商業者等		地元商店街振興組合、町会、有識者、国、東京都、新宿区 ※「安全・安心」「環境美化」「地域活性化」「まちづくり」などの対策を総合的に進めるために発足	町会長、区職員	各地区住民代表者
運営主体	株式会社サウンドプランがマスターリース運営（平成25年10月から） ※当初は神戸市都市整備公社が運営	株式会社コーチング・スタッフ	吉本興業（株）	区直営（委託：医師会/民間/NPO法人/指定管理者/自主管理）*施設ごとに異なる	山郷地区振興協議会
選定方法	・企画提案型プロポーザル方式 ・審査・選定は市職員	・特名随意契約 ・区として税外収入の確保については意思決定されていたため、企画や財務諸表等を審査し区が決定	・定期借家契約 ・上記推進協議会において地域活性化への活用が要望としてあがり、歌舞伎町再生の担い手となる事業者を誘致することになり吉本興業（株）が提案された。貸付条件に適合し、地域活性化に資すると判断し区が決定。	・業者指定随意契約（民間委託） ・企画提案型プロポーザル方式 ・行政財産目的外使用許可 ・選定委員については不明	—
その他	懇話会としてとりまとめた構想 ・校舎を「神戸ブランドに出会う体験型工房」 ・校庭を観光バス専用駐車場として活用する	契約は5年更新 更新時には地区町会長をはじめ三役、総会時に説明 契約書には「地域と良好な関係を保つ」「災害時は避難所として提供する」ことが明記 校庭（土日限定）は区が改修し地域に開放（サッカー・少年野球）			ゼロイチ運動の特徴は住民主導による徹底したボトムアップ運動により、集落単位から地区（小学校区単位）で役場が補助金を支出（10年間、以降は自主財源）